

## CPD 記録の記入例

ログインしていただき、「CPD 記録登録」より「CPD 記録登録 (JCCA CPD プログラム以外)」を選択して CPD 記録の登録にお進み下さい。

### (1) CPD 記録を登録する際の注意事項

●太文字：□内は必須項目です。

●プログラム名：

単に「グループ発表会」と記述するのではなく、できるだけ CPD の内容がわかるように記述してください。また、「第〇回...」「平成 18 年 7 月...」など他に記述されるプログラム名と区別する方がよい。

Ex. 第 8 回 河川グループ業務研究発表会  
平成 18 年 第 1 回都市計画勉強会  
土木学会誌購読 (平成 18 年 1 月号)

●CPD 認定団体：

建設コンサルタント協会認定されているプログラム (講習会や講演会等の集団型研修会) は協会の CPD システムで検索できるプログラムです。

協会が主催している集合型研修でも認定されていないプログラムがあります。

また、協会以外の建設系 CPD 協議会加盟 14 団体で実施している集合型研修が認定されているかについては、各団体にお問い合わせ下さい。

「9.企業内研修及び OJT」「19.自己学習」等については、協会認定しておりません。

●主催者(団体)：

「自社」「社内研修」などの記述ではなく、**会社名**を記述してください。また、事務所名 (支社)、部署名があれば記述してください。

外字、特殊文字、半角カナ、①②…、I II…、(株)、などの文字は**使用しないでください**。(その他の記述欄についても同様です。)

●開催日：  年  月  日 ~  年  月  日

年は**西暦**で記入してください。

自己学習や研究など 1 週間や 1 月単位の期間で記述されても結構ですが、備考欄に実施日や時間の詳細を記述してください (「19：自己学習」の記述例を参照ください)。なお、CPD 記録の登録日は開催日の初日になります。

詳細な記述のない CPD 記録はご自身で証明することが困難です。ご注意ください。

●参加時間：  (時間)

挨拶や休憩時間などを除く実際の時間を少数第 1 位まで記入してください。

●プログラム目標： 河川グループ内での最新の技術動向を発表会を通じて把握し、今後の業務に生かす。

単に「研究発表会への参加」や「技術の研鑽のため」ではなく、目的や目標を 120 字以内で記入してください。

●教育分野： B1 河川・水工分野

●教育形態： 9 企業内研修および OJT

適切な、教育分野、形態を選択してください。

B1：河川・水工分野には、「河川」「砂防及び海岸」「港湾」「電力土木」が含まれます。また、B2：交通分野には、「道路」「鉄道」「トンネル」「空港」が含まれます。教育分野と形態は分類表を確認して適切に選択してください。

発表会での「発表」と「聴講」は教育形態の分類や CPD 単位の考え方が異なります。個別に登録してください。

同様に、講演会などの聴講で異なる分野での講義があった場合には、個々に記録されるか、主となる教育分野で登録してください。

●CPD 単位： 3.5

教育形態により、CPD 単位の計算方法が異なります。時間重み係数 (CPDF) と CPD 単位表を確認して CPD 単位を記述してください。

●プログラム内容： 講演「土木分野での品確法への対応について 講師：〇〇〇氏」：1 時間  
その後各分野の技術発表、質疑を聴講：2 時間半  
・〇〇地区多自然型護岸の検討 国土太郎：30 分  
・〇〇〇〇河川改修計画 土木ハナコ：30 分  
・〇〇工法を用いた〇〇の設計計画 建設次郎：30 分  
・・・・・・・・・  
・・・・・・・・・

プログラム目標で記入しきれなかったことや具体的な内容を記入してください。

## (2) 具体的な記述例

### 「1：講習会、研修会等への参加」の記述例

- プログラム名：    
 できるだけ CPD の内容がわかるように記述してください。
- CPD 認定団体：    
 各団体で認定されているかご確認ください。
- 主催者（団体）：
- 開催日：  年  月  日 ～  年  月  日   
 年は西暦で記入してください。
- 参加時間：  （時間）   
 挨拶や休憩をのぞく時間を少数第1位まで記入してください。
- プログラム目標：    
 自分が何を学び何に役立てたいか出来るだけ具体的に記述して下さい。
- 教育分野：
- 教育形態：
- CPD 単位：    
 認定プログラム以外は、時間重み係数(CPDF)を「0.5」として CPD 単位を計算し、少数第1位まで記入してください。
- プログラム内容：    
 講演会、研修会の内容を詳しく記述して下さい。

### 「3：現場見学会への参加」の記述例

●プログラム名： 第〇〇回 河川見学会

単に「見学会」と記述するのではなく、できるだけ CPD の内容がわかるように記述してください。

●CPD 認定団体： その他

各団体で認定されているかご確認ください。

●主催者（団体）： (社) 建設コンサルタンツ協会

協会名、会社名を記述してください。

●開催日： 2005 年 7 月 1 日 ~ 2005 年 7 月 1 日

年は西暦で記入してください。

●参加時間： 3.5 (時間)

挨拶や休憩をのぞく時間を少数第 1 位まで記入してください。

●プログラム目標： 河川事業に携わる建設コンサルタント技術者の知見を高め、今後の河川事業の進捗発展に寄与する。

自分が何を見学し、何に役立てたいか出来るだけ具体的に記述して下さい。単に「研究発表会への参加」や「技術の研鑽のため」ではなく、目的や目標を記入してください。

●教育分野： B1 河川・水工分野

●教育形態： 3 現場見学会への参加

●CPD 単位： 2.0

現場見学会は、1 日当たり 2 時間として CPD 単位を計算して記入してください。

●プログラム内容： 建設川上流河川事務所にて事業紹介と意見交換  
国土河川防災ステーション見学  
〇〇通水地と△△大堰見学  
見学総時間：3 時間半

見学会の内容を詳しく記述して下さい。

「4：口頭発表（建設系 CPD 協議会の各協会主催のもの）」の記述例

●プログラム名： 土木学会平成 17 年度全国大会での発表

できるだけ CPD の内容がわかるように記述してください。  
「平成〇〇年度…」 「〇〇…での発表」

●CPD 認定団体： 土木学会

各団体で認定されているかご確認ください。

●主催者（団体）： (社) 土木学会

●開催日： 2005 年 10 月 1 日 ~ 2005 年 10 月 1 日

年は西暦で記入してください。

●参加時間： 0.25 (時間)

所要時間を時間に変更して記述してください。  
Ex.15 分 → 0.25 時間

●プログラム目標： 業務で試みた検討事項を発表し学識経験者や他のコンサルタントの方々の意見を聞き、今後の研究に役立てる。

自分が何を学び何に役立てたいか出来るだけ具体的に記述して下さい。

●教育分野： B2 交通分野

●教育形態： 4 口頭発表(協会が認めたもの)

内容によっては「A.基礎共通分野」など適切に選択してください。

●CPD 単位： 6.0

時間重み係数(CPDF)を「0.4」として CPD 単位を計算します。少数第 1 位まで記入してください。  
 $0.4 \times 0.25(\text{時間}) = 6.0$

●プログラム内容： <論文名>大山トンネルにおける NATM 工法の適用について  
<内容>

〇〇の条件下で、NATM 工法の適用が難しい箇所での適用について、〇〇補助工法を採用して NATM での施工を試みた。

<時間>発表 10 分、質疑応答 5 分

プログラム名やプログラム目標では、記述できない場合には、プログラム内容を利用して具体的な内容をお書き下さい。  
また、プログラムの特徴などを記述されるとよいと思います。

「9：企業内研修およびOJT（社内研究発表会）」の記述例

●プログラム名： 第〇〇回 社内研究発表会

単に「社内研修」や「企業内研修」と記述するのではなく、できるだけCPDの内容がわかるように記述してください。

●CPD 認定団体： その他

協会では個別企業の研修等のプログラム認定は行っておりません。「9：企業内研修およびOJT」では「その他」となります。

●主催者（団体）： (株)〇〇〇 コンサルタント品質技術本部

「自社」「社内研修」などの記述ではなく、**会社名**を記述してください。

●開催日： 2005 年 7 月 1 日 ~ 2005 年 7 月 1 日

年は**西暦**で記入してください。

●参加時間： 3.5 (時間)

挨拶や休憩をのぞく時間を少数第1位まで記入してください。

●プログラム目標： 社内の各種分野での技術動向を把握し、今後の業務に生かす。

単に「研究発表会への参加」や「技術の研鑽のため」ではなく、目的や目標を記入してください。

●教育分野： B12 その他専門技術分野

●教育形態： 9 企業内研修およびOJT

●CPD 単位： 3.5

時間重み係数(CPDF)を「1.0」としてCPD単位を計算して記入してください。この教育形態でのCPD単位の1年間当たりの単位数上限値は20単位となります。

●プログラム内容： 講演「土木分野での品確法への対応について 講師：〇〇〇氏」：1時間  
その後各分野の技術発表を聴講：2時間半

プログラム目標で記入しきれなかったことや具体的な内容を記入してください。

「9：企業内研修およびOJT（新入社員研修）」の記述例

●プログラム名：平成21年度オリエンテーション研修（新入社員研修）

単に「社内研修」や「企業内研修」と記述するのではなく、できるだけCPDの内容がわかるように記述してください。

●CPD認定団体：その他

協会では個別企業の研修等のプログラム認定は行っておりません。「9：企業内研修およびOJT」では「その他」となります。

●主催者（団体）：（株）〇〇〇 コンサルタント

「自社」「社内研修」などの記述ではなく、会社名を記述してください。

●開催日：2009年4月9日～2009年5月29日

研修期間を入れてください。  
CPD単位の登録日は開催日の初日になります。

●参加時間：198（時間）

実際に研修した時間を記述してください。

●プログラム目標：正式配属先の分野に関連した複数の部署を経験することにより、専門分野の周辺知識を習得し、幅広い視野を培う。

単に「OJTへの参加」ではなく、目的や目標を記入してください。

●教育分野：B1 河川・水工分野

●教育形態：9 企業内研修およびOJT

●CPD単位：20

この教育形態でのCPD単位の1年間当たりの単位数上限値は20単位となります。

●プログラム内容：研修内容は、(1)浸透流解析手法の理解、(2)圧密・変形及び応力・変形解析の理解、(3)土構造物設計一般（円弧すべり他）であり、それらの概要を修得した。

<研修日数，時間>33日間，6.0時間/日×33日=198時間

プログラム目標で記入しきれなかったことや具体的な内容を記入してください。

「12：社内研修会等の講師」の記述例

●プログラム名： 技術士試験経験論文の査読

できるだけ CPD の内容がわかるように記述してください。  
「・・・の添削指導」「〇〇勉強会での講師」

●CPD 認定団体： その他

「その他」の扱いとなります。

●主催者（団体）： (株) コンサルタント〇〇〇

●開催日： 2005 年 6 月 10 日 ～ 2005 年 6 月 15 日

年は西暦で記入してください。  
CPD 記録の登録日は開催日の初日になります。

●参加時間： 2.0 (時間)

実際に指導された所要時間を記述してください。

●プログラム目標： 道路部門を受験する 2 名の経験論文を査読し、技術士としてふさわしい内容かどうかを審査し、指導する。

自分が何を学んだのか、何に役立てたいか出来るだけ具体的に記述して下さい。

●教育分野： B2 交通分野

●教育形態： 12 社内講習会等の講師

●CPD 単位： 4.0

時間重み係数(CPDF)を「2.0」として CPD 単位を計算します。少数第 1 位まで記入してください。  
 $2.0 \times 2.0(\text{時間}) = 4.0$

●プログラム内容：

<査読論文名>  
〇〇〇実施設計業務、〇〇〇における工法検討業務業務  
<実施日、時間>6/10：1 時間、6/15：1 時間

プログラム名やプログラム目標に、記述しきれない場合は、プログラム内容を利用して具体的な内容をお書き下さい。固有名詞については必ずしも記述されなくても結構です。  
また、プログラムの特徴などを記述されるとよいと思います。

#### 「14：学協会や発注者の表彰を受けた業務等」の記述例

学協会や発注者の表彰を受けた業務や論文等を登録することができます。但し、既に論文発表等で記録登録を行っていた場合、これを取り消す必要があります。このような場合には CPD 事務局へお問い合わせ下さい。

●プログラム名： H20〇〇国道管内防災詳細設計（その1）業務

表彰を受けた業務名、論文名等を記述してください。

●CPD 認定団体： その他

「その他」の扱いとなります。

●主催者（団体）： 国土交通省関東地方整備局△△事務所

●開催日： 2005 年 10 月 10 日 ～ 2006 年 3 月 15 日

業務の委託期間を記入して下さい。  
CPD 記録の登録日は開催日の初日になります。

●参加時間： 20.0 （時間）

C PD 単位相当分の 20 時間として下さい。

●プログラム目標： 国道〇〇号線において防災カルテ点検における要対策箇所と別途対策の必要な箇所に対する防災対策の詳細設計及び予備設計の実施。

業務の具体的な内容を記述して下さい。

●教育分野： B2 交通分野

●教育形態： 14 学協会や発注者の表彰を受けた業務等

●CPD 単位： 20.0

1 表彰業務につき 20 単位となります。

●プログラム内容： <表彰名>平成 20 年度優良業務及び優秀技術者事務所長表彰

<表彰日>H21 年 7 月 17 日

<表彰事由>非常に精度の高い資料作成、最適な設計内容夜行方の提案など技術面や業務への取り組み姿勢、成果品の品質について高く評価された。

表彰名、表彰日、表彰事由等の具体的な内容をお書き下さい。

「15：所属長が優れた成果と認めたもの（社内表彰）」の記述例

この項目は、例えば、「15：学協会や発注者の表彰を受けた業務等」で CPD を取得した業務との2重に登録することはできません。

●プログラム名：平成 17 年度 ○○○地区水質調査業務委託

業務名を記述してください。

「15：学協会や発注者の表彰を受けた業務等」も同様です。

●CPD 認定団体：その他

●主催者（団体）：(株) ○○○コンサルタント

表彰などを受けた団体、(部署名) を記述してください。

●開催日：2005 年 6 月 25 日 ～ 2006 年 1 月 25 日

業務委託期間を記述してください。

CPD 記録の登録日は開催日の初日になります。

●参加時間：10 (時間)

CPD 単位相当分の 10 時間としてください。

●プログラム目標：業務内容を十分に把握し、発注者へ新たな技術提案を行った。その成果が高く評価され、評価点が優秀であった。そのため優秀業務として社内表彰を受けた。

<業務名>平成 17 年度 ○○○地区水質調査業務委託

<発注者>国土交通省○○河川国道事務所

<表彰日>2006 年 7 月 25 日

<表彰名>社内優良業務表彰

●教育分野：B10 建設環境分野

●教育形態：15 所属長が優れた成果と認めたもの

●CPD 単位：10

1 業務につき 10 単位となります。

この教育形態での CPD 単位の 1 年間当たりの単位数上限値は 10 単位となります。

●プログラム内容：社内の業務発表会の際に、昨年度業務で評価点が優秀であった当該業務に社内の優良業務表彰をいただいた。

私は管理技術者として従事し、業務全般を監理し発注者に水質改善に関する新たな技術提案を行った。

あなたの果たした役割（業務内容、範囲）、業務内容、業務の特長などを具体的に必ず記述してください。

「15：所属長が優れた成果と認めたもの（プロポーザルにより特定された業務）」の記述例

プロポーザルにより特定された業務を登録することができます。この業務が、その後、表彰を受けた場合は「14：学協会や発注者の表彰を受けた業務」として登録することができますが、この「15：所属長が優れた成果として認めたもの」記録を取り消す必要があります。このような場合は CPD 事務局にお問い合わせください。

●プログラム名：平成 20 年度〇〇トンネル詳細設計業務委託

業務名を記述してください。

●CPD 認定団体：その他

●主催者（団体）：(株) 〇〇〇コンサルタント

特定を受けた団体，（部署名）を記述してください。

●開催日：2008 年 5 月 27 日 ～ 2009 年 3 月 10 日

業務委託期間を記述してください。

CPD 記録の登録日は開催日の初日になります。

●参加時間：10（時間）

CPD 単位相当分の 10 時間としてください。

●プログラム目標：プロポーザルの評価が、他社より優れていたため特定を受けた。  
<業務名>〇〇自動車道〇〇トンネル詳細設計業務委託  
<発注者>国土交通省〇〇河川国道事務所  
<特定日>2008 年 4 月 20 日

●教育分野：B2 交通分野

●教育形態：15 所属長が優れた成果と認めたもの

●CPD 単位：10

1 業務につき 10 単位となります。

この教育形態での CPD 単位の 1 年間当たりの単位数上限値は 10 単位となります。

●プログラム内容：プロポーザルが他社より優れていたため特定されたトンネル詳細設計業務。特定テーマは〇〇〇であり，〇〇〇を提案した。私は特定された業務の管理技術者として業務全般を監理し，提案の内容を設計に反映させた。特に〇〇についての指導を行った。本業務は 2009 年 3 月 10 日に完了した。

あなたの果たした役割（業務内容、範囲）、業務内容、業務の特長などを具体的に必ず記述してください。

## 「18：各種委員会への出席」の記述例

この項目は、委員会の委員・幹事として任命されている人が登録できる項目です。業務などでの事務局としての出席やオブザーバーなどでの出席は登録できません。

●プログラム名：	平成18年度 第3回 CPD 委員会への出席	できるだけ CPD の内容がわかるように記述してください。
●CPD 認定団体：	その他	「その他」の扱いとなります。
●主催者(団体)：	(社) 建設コンサルタンツ協会	
●開催日：	2006 年 6 月 13 日 ~ 2006 年 6 月 13 日	年は西暦で記入してください。
●参加時間：	2.0 (時間)	実際の所要時間を記述してください。
●プログラム目標：	建設コンサルタント協会の CPD 制度の管理、運営に関する事項を協議し制度の充実を図る。	
●教育分野：	A7 その他基礎共通分野	
●教育形態：	18 各種委員会出席 (委員・幹事の場合)	
●CPD 単位：	2.0	ここでは、時間重み係数(CPDF)を「1.0」として CPD 単位を計算します。少数第1位まで記入してください。 $1.0 \times 2.0(\text{時間}) = 2.0$
●プログラム内容：	<p>&lt;議題&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1、前回議事録の確認</li><li>2、CPD 制度の手引きの最終審議</li><li>3、CPD 制度に関する質問事項とその返答について</li><li>4、登録者の状況および CPD プログラム認定について</li><li>5、専門委員会からの報告</li><li>6、白書について</li></ol> <p>議題を記述してください。</p>	

「19：自己学習（学会誌購読等）」の記述例

●プログラム名：平成17年度 建設コンサルタント白書を読む

単に「技術雑誌の購読」や「自己学習」と記述するのではなく、できるだけ CPD の内容がわかるように記述してください。

●CPD 認定団体：その他

協会では個人の方の自己学習のプログラム認定は行っておりません。「19 自己学習（学会誌購読等）」では「その他」となります。

●主催者（団体）：なし

必須項目になりますので、ここではなしと入力してください。

●開催日：2005 年 10 月 1 日 ～ 2005 年 10 月 30 日

年は西暦で記入してください。1ヶ月単位等で記述されても結構です。CPD 記録の登録日は開催日の初日になります。

●参加時間：5.5（時間）

期間を定めて記述される場合は、実際に実施された合算時間を記述してください。

●プログラム目標：コンサルタントを取り巻く状況や課題を把握し、業務への取り組みや今後の受注に役立てる。

自分が何を学び何に役立てたいか出来るだけ具体的に記述して下さい。

●教育分野：A4 社会経済動向

●教育形態：19 自己学習(学会誌購読等)

●CPD 単位：2.8

時間重み係数(CPDF)を「0.5」として CPD 単位を計算し、少数第1位まで記入してください。この教育形態での CPD 単位の1年間当たりの上限値は20単位となります。

●プログラム内容：  
 <雑誌名>建設コンサルタント白書  
 平成17年5月 (社)建設コンサルタント協会  
 <学習したこと>  
 社会資本整備の現状と方向性、品確法、著作権保護、電子納品について学び、技術力強化や品質確保、コスト縮減への取り組みの重要性を認識した。  
 <実施日、時間>10/1：2時間、10/5：2時間、10/30：1時間半

雑誌、論文等を熟読された場合は、その具体的な学会誌名、論文名を記入してください。  
 また、プログラム目標で記入しきれなかったことや具体的な学習内容を記入してください。

「19：自己学習（RCCM 教材 CD-ROM 学習）」の記述例

●プログラム名：平成 20 年度 R C C M 教材 CD-ROM 学習（河川）

年度、部門名も明記してください。

●CPD 認定団体：その他

協会では個人の方の自己学習のプログラム認定は行っておりません。「19 自己学習（学会誌購読等）」では「その他」となります。

●主催者（団体）：なし

必須項目になりますので、ここではなしと入力してください。

●開催日：2008 年 12 月 1 日 ～ 2008 年 12 月 1 日

年は西暦で記入してください。

●参加時間：1.0（時間）

●プログラム目標：登録部門以外の専門分野の CD-ROM 教材を学習し、今後の業務の視野を広げる。

自分が何を学び何に役立てたいか出来るだけ具体的に記述して下さい。

●教育分野：B1 河川・水工分野

●教育形態：19 自己学習(学会誌購読等)

●CPD 単位：0.5

時間重み係数(CPDF)を「0.5」として CPD 単位を計算し、少数第 1 位まで記入してください。この教育形態での 1 年間当たりの単位数上限値は 20 単位となります。

●プログラム内容：

<学習した部門>河川、砂防および海岸・海洋

<登録している部門>道路、都市計画及び地方計画

<学習したこと>

新たな「河川砂防技術基準計画編」及び「美しい山河を守る災害復旧基本方針」について学習した。特に従来の「計画降雨」から「対象降雨」となり基本降水の算定に参考となった。

<実施日、時間>12/1：1 時間

エビデンス（学習の証明）はこの場合、自主学習演習修了証書が該当しますので、個人で保管してください。

「20：技術資格の取得」の記述例

●プログラム名： RCCM 資格（農業土木）の取得

分野もわかるように記述してください。  
「一級土木施工管理技士の取得」「技術士（総合監理）の取得」

●CPD 認定団体： その他

その資格の認定を行っている団体を記述してください。

●主催者（団体）： (社) 建設コンサルタンツ協会

●開催日： 2006 年 3 月 1 日 ～ 2006 年 3 月 1 日

日付は、合格日、認定日を記述してください。

●参加時間： 20 (時間)

CPD 単位相当分の 20 時間としてください。

●プログラム目標： 管理技術者として業務を管理していくために、資格を取得する。

●教育分野： B5 農業森林水産分野  
●教育形態： 20 技術資格の取得

技術士（総合監理分野）は、「D.総合管理分野」で申請してください。

●CPD 単位： 20

技術資格 1 資格の取得につき 20 単位となります。  
この教育形態での CPD 単位の 1 年間当たりの単位数上限値は 20 単位となります。

●プログラム内容： <分野>農業土木分野  
<受験番号>2006xxxxxxxx  
<登録番号>072309001xxxx

分野、受験番号、登録番号等を記述してください。

「21：災害調査、研究調査等への参加」の記述例

●プログラム名： ○○地震災害調査への参加

できるだけ CPD の内容がわかるように記述してください。  
「・・・調査への参加」

●CPD 認定団体： その他

「その他」の扱いとなります。

●主催者（団体）： (株) ○○コンサルタント

業務での調査を登録するものではありません。 会社や学会、協会等で調査を行った場合のみ登録できます。  
業務で登録されるのであれば、登録条件など考慮され業務経験で登録してください。

●開催日： 2005 年 7 月 19 日 ~ 2005 年 7 月 26 日

年は西暦で記入してください。調査を行った期間を入力してください。  
CPD 記録の登録日は開催日の初日になります。

●参加時間： 35.0 (時間)

実際に調査された所要時間を記述してください。

●プログラム目標： 現場の橋梁の被害調査を行い、被害状況の特徴や原因をまとめ、今後の防災対策の資料とする。

自分が何を学んだのか、何に役立てたいか出来るだけ具体的に記述して下さい。

●教育分野： B8 構造物設計分野

●教育形態： 21 災害調査,研究調査等への参加

●CPD 単位： 20.0

この教育形態での CPD 単位は 20/箇所です。35 時間でも 20CPD 単位となります。この教育形態での CPD 単位の 1 年間当たりの単位数上限値は 20 単位となります。

●プログラム内容： 被害の特徴：上部工、下部工に被害はなかったが、レベル 2 地震動に対応していない伸縮装置や支承の破損が数橋みられた。

プログラム名やプログラム目標では、教育分野、形態の判断ができない場合は、備考を利用して内容をお書き下さい。固有名詞については必ずしも記述されなくても結構です。

「23：地域活動への参加」の記述例

このCPDは、「まちづくり協議会への市民側での参画」「災害ボランティア」など建設コンサルタント技術者の技術研鑽に役立つ活動（業務ではありません）についてCPDとして登録できる項目です。年間を通じて継続的に参加されたまちづくり協議会への参加などを登録できます。「地域の清掃活動」や「町内会の排水溝の清掃」など技術研鑽とは思われないものはCPDとはなりません。ただし、主催者が公共の場合には、その主旨や目的が広く広報され参加者を募っているため除外します。その場合には、時間を実時間で入力し時間重み係数(CPDF)を1.0としてCPD単位を計算してください。

●プログラム名：

●CPD 認定団体：

●主催者（団体）：

●開催日：  年  月  日 ~  年  月  日

●参加時間：  (時間)

●プログラム目標：

●教育分野：

●教育形態：

●CPD 単位：

●プログラム内容：

できるだけ CPD の内容がわかるように記述してください。  
「〇〇町…」 「〇〇…への参画」

年は西暦で記入してください。  
CPD 単位の登録日は開催日の初日になります。

活動に参加された実時間を記述してください。

建設コンサルタント活動の何に役に立ったのかなど達成内容をお書き下さい。

内容によっては「A.基礎共通分野」など適切に選択してください。

年間活動の場合は1活動20単位となります。この教育形態でのCPD単位の1年間当たりの単位数上限値は20単位となります。

プログラム名やプログラム目標では、記述できない具体的な内容をお書き下さい。